

常任委員会

平成27年度の

施策評価示される

総務委員会

小山 征三 委員長

所管事項は、「樽前地区地域振興計画の進捗」などの3項目が審議されました。特に「施策評価の結果 平成28年度(平成27年度事業分)について」では、基本計画における施策がおおむね計画どおりに進んでいることと、成果や効率性についてもおおむね良好な状況であることが示されました。

委員からは施策評価の位置付けなどについて、確認の質疑が交わされた後に、施策評価が新総合計画を策定するうえで大変重要であり、自己満足に陥ることなく今後の改善や見直しにつなげてほしい旨の指摘がありました。



9月に公表された施策評価

「共同供養塔(仮称)の進捗状況について」議論

厚生委員会

神山 哲太郎 委員長

所管事項の「共同供養塔(仮称)の進捗状況について」が議論され、納骨可能数は3,000体のほか、使用料や管理料などが示されました。各委員からは、3,000体分の収骨では、少ないのではないかと、管理運営方法のあり方では、委託料が高くなり、供養塔の使用料に跳ね返るのではないかとといった質問が多数出されました。市としては、詳細について、さらに検討をしていく方向であることを示しました。また、11月には、住民説明会を開催するなどのスケジュールも明らかにしました。



共同供養塔(仮称)イメージ

教育委員会点検・評価報告書などを議論

文教経済委員会

矢嶋 翼 委員長

所管事項の「平成27年度対象の教育委員会点検・評価報告書について」では、教育執行方針の施策への取組の成果と課題を明らかにしたとの説明があり、委員側から家庭学習の取組、小学校と幼・保育園との連携などについて質疑がありました。続いて「小・中学校施設整備計画について」では、施設の長寿命化を図るのが基本との説明があり、委員側からトイレの洋式化、シャッターなどの防火対策、改築に当たった際の財源確保について質疑がありました。



施設整備計画が進められる校舎

「市営住宅使用料の算定誤り」の経過報告や再発防止などを議論

建設委員会

竹田 秀泰 委員長

所管事項の「美沢地区の給水方法の変更」について、「早来地区雑用水道管理組合」廃止に伴い、安平町「北進浄水場」からの給水に変更を行うため、苫小牧市の「同意(議会承認)」が必要となる説明がありました。

「下水道管の破損」について、汚水管の管頂部が破損し、道路中央分離帯の一部が崩落した事件の経過報告並びに今後の対応について報告がありました。

「市営住宅使用料の算定誤り」について、経過報告並びに再発防止について報告がありました。



工事が始まった陥没箇所